

施設名またはグループ名			大船フラワーセンター																			
No.	計画						実施及び分析															
	事業計画（提案内容）						H30	R1	R2	R3	R4	実施内容	H30	R1	R2	R3	R4	自己評価	備考 (次年度に向けて)			
	様式			提案内容																		
60	9-	(4)				2) ①「ともに生きる社会かながわ事業」を踏まえた団体の考え方 ②具体的な取組 →施設設備等、ハード面での合理的配慮の提供～ ③具体的な取組 →サービス提供等、ソフト面での合理的配慮の提供～ 3) ①柔軟かつ適切な合理的配慮の提供（実施継続） ②接客研修における障害者差別解消法等への理解の促進（実施継続） ③筆談、読み上げ対応、手話等による意思表示やコミュニケーションを支援するための人的支援の提供（未実行） ④NPO宮西端海援地隊や補助大協会と連携した、障害のある方に配慮したイベントプログラムの開発・提供（未実行・準備計画中）	●	●	●	●	●	2) ①～⑤ 提案通り実施 3) ①・② 提案通り実施 ③・④未実行、実施検討中	●	●	●	●		A	継続実施			
61	10-	(2)				2) ①利用目的と範囲を明確に定め、必要最低限の情報のみ収集（実施継続） ②思想、宗教、人種、本籍地などの機微情報は一切収集しない（実施継続） ③法令規定や本人同意のある場合以外、第三者へ一切情報を提供しない（実施継続） ④情報取扱責任者による取扱管理を実施（実施継続） ・管理責任者を情報取扱責任者に選任 ・情報の取扱者を業務上必要の認められる特定のスタッフのみに限定 ⑤個人情報取扱管理表を作成（実施継続） ・統括管理表には、取り扱っている情報の種類、情報取得、管理原、保管場所、保管方法、保管期間を記載 ⑥専門会社によるPCセキュリティ体制の確立、漏洩防止策を実施（実施継続） ・起動時のパスワード設定や利用者IDの設定、アクセス権の設定、ウイルス対策ソフトの導入、アクセス記録の保持、ファイアーウォールの構築等 ⑦個人情報の記載された書類は鍵のかかる棚もしくは書類にて保管（実施継続） ⑧情報を破棄する際、情報の流出に十分留意する（実施継続） 3) ①複製を対象に送信する場合はB/C/Dでの送信を徹底（実施継続） ②個人情報保護研修を毎年実施（実施継続） ③雇用スタッフ及び協力会社契約時個人情報取扱特記事項の提出を義務化（実施継続） ④代表団体日比谷アメニス本社組織が年に一度内部監査を実施（実施継続） ⑤代表団体日比谷アメニスが個人情報漏洩損害保険に加入（実施継続） ⑥プライバシーポリシーを施設HP及び管理事務所受付に明示（実施継続） 3) ①情報取扱責任者が直ちに黒担当課、代表団体日比谷アメニス本社に報告（実施継続） ②被害状況（漏洩内容、範囲）を把握（実施継続） ③対象者に情報漏洩の内容を連絡し謝罪と状況説明、保険の適用等対応（実施継続） ④漏洩した情報を回収し、二次被害を防止（実施継続） ⑤発生原因を調査し経過を黒担当課、共同事業体各社に随時共有（実施継続） ⑥個人情報取扱に関する精査、改善策の構築、管理体制へフィードバック（実施継続）	●	●	●	●	●	2) ①～⑧ 提案通り実施（⑩個人情報等研修は2月度実施） 3) ①～⑥ 個人情報に関して漏洩等は無く、継続して体制を整えておく	●	●	●	●		A	継続実施			

[illegible]

施設名（グループ名）			大船フラワーセンター									
計画												
種別	No.	事業名	概要	予定 時期	実施 時期	参加 人数	実施内容			備考欄	自己 評価	
展 示 会	1	「フラワーセンター四季」写真展・春編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された春の写真を中心とした展示会。	4月	4/10～4/18	-	感染拡大防止のため出品者は常駐せず、展示のみを行った。出入口には消毒用アルコールを設置し、マスク着用の注意も案内した。			出品39点 出品者19名	A	
	2	春の盆栽展	春の芽吹きを感じることができる盆栽展。販売会も併せて開催。	4月	4/13～4/18	-	日本盆栽協会横浜西支部の展示がコロナのため中止となり、当園のコレクションの丹治を行った。満開の富士の盆栽に人気が集まっていた。			出品16点	A	
	3	フラワーセンター歴史パネル展	フラワーセンターができてから今に至るまでを写真にて紹介するパネル展。	4月・5月	4/6～4/25	-	フラワーセンターの歴史を紹介する展示を行った。懐かしくご覧になるご高齢の方多かった。若年層は、まだ知らない昭和の時代を、写真を通して知っていただいた。				A	
	4	サクラソウ展（1）	当園で育てたサクラソウを紹介する展示会。	4月	4/20～4/25	-	主催：当園 場所：本館事務所前 当園にて栽培したサクラソウを展示した。			28点	A	
	5	サクラソウ展（2）	江戸時代から武士達の間で栽培されていたともされるサクラソウ。愛好家による展示会と販売会。	4月	-	-	協力：湘南さくらそうの会 コロナ禍により、団体の意向で中止				-	
	6	おしば美術展 春編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。春の花を中心に展示を実施。	4月・5月	4/27～5/9	-	協力：湘南おしば会 場所：第一展示場 過剰な加工はせず、自然なままを大切制作された作品が芽を引いていた。感染拡大防止対策として、団体の常駐は無し。			48点 出品者17名	A	
	7	えびね展（1）	山の手えびね会による蘭の展示会。	4月	4/16～4/18	140	協力：山の手エビネ会 場所：本館2階 日ごろ馴染みの薄いエビネの花だけでなく、香利も楽しんでいただいた鑑賞していただいた。			出品数120点 出品者5名	A	
	8	えびね展（2）	多様な色や香りが魅力的なランであるえびねの展示会。ミニ教室や販売会なども実施。	4月	4/20～4/29	300	協力：神奈川えびね会 場所：フラワーホール 例年、グリーンハウスで行っていた展示だが、今期はフラワーホールで開催した。強い日差しを避けるため、植物の状態が安定していた。			出品数100点	A	
	9	色鉛筆植物画展 春	色鉛筆を使って描いた植物画を展示する。	4月・5月	-	-	協力団体「一絵会」4/29～5/6予定 体調不良により、延期申し入れをいただき、中止				-	
	10	ミツバチ展 春編	ミツバチと植物の関係を紹介する	5月	4/27～5/9	-	ミツバチが活動を始める時期に例年開催している。パネルによる開設と、養蜂に使用する器具を展示。巨大なスズメバチの巣が来場者の目を引いていた。				A	
	11	四季の花・風景写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	5月	5/18～5/23	-	協力：茶苑春カメラ同好会 場所：第一展示場 植物や風景をテーマにした作品展。当園で撮影の作品を多く展示。感染拡大防止のため、団体の常駐は無し。			出品：32点 出品者9名	A	
	12	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて開催。	5月	5/11～5/16	2800	協力：サボテン・多肉連合会 グリーンハウス 幅広い層から人気があり、来場者が多い。会話は極力避け、感染対策に注力し開催した。			出品：145点 出品者：13名	A	
	13	押花作品展	古くは植物標本として活用されていた押花。美しい自然色のまま表現できる作品を多数展示。	5月	5/18～5/23	-	協力：神奈川県押し花倶楽部 場所：第一展示場 押し花を使用した絵画のような芸術作品は来場者の興味を引き付けていた。			出品20点 出品者5名	A	
	14	春のバラ展	美しから多くの人に親しまれるバラ。愛好会による展示会を実施。	5月	-	-	湘南バラ会休会の為、中止。代替の展示（アフリカのバラ展）を開催した。			切花： 30品種	-	
	15	初夏の盆栽展	日本の伝統である盆栽の展示会の初夏編。	5月	5/18～5/23	-	当園主催 場所：本館事務所前 コロナ禍で団体（日本盆栽協会）の意向により、中止となったため、当園のコレクションの中から、アジサイを中心に展示を行った。			20点	A	
	16	花の絵画展	障がい者団体による花を描いた絵画展。	5月	-	-	今回の展示を予定したが、コロナ感染拡大の為、主催者の申し入れにより開催は中止とした。				-	
	17	日本の自生アジサイ展	日本に自生しているヤマアジサイを中心とした展示会&ミニ教室。	5月	5/25～5/30	1600	協力：鎌倉アジサイ同好会 場所：第一展示場 開催を松お客様から事前の問い合わせが多かった。又、メディアに取り上げられ、多くの方のご来場があった。			出品：186品種 出品者：27名	A	
	18	さつき盆栽展（1）	さつきを対象とした盆栽展。	5月	-	-	5/25～5/30計画 鎌倉さつき愛好会団体様からの申し入れて中止				-	
	19	さつき盆栽展（2）	愛好会によるさつき盆栽を対象とした展示会	5月	6/1～6/6	-	協力：日本卓月振興会鎌倉支部 場所：第一展示場 花が咲くのがとても遅く見ごろの作品数が少ないとのこと、昨年よりも出品点数は少なかったが、じっくりとご覧になるお客様の姿が目立った。			出品：54点 出品者：7名	A	
	20	ベゴニア展	人気のベゴニアの展示会。展示会に併せ販売会も実施する。	5月・6月	6/1～6/6	1060	協力：日本ベゴニア協会湘南支部 場所：グリーンハウス ベゴニア独特の葉の形や模様をメイン展示。来場者への説明も行われていた。				A	
	21	花とみどりの写真展	花とみどりを撮影した写真展。	6月	9/14～9/19	487	協力：神奈川県自然の会 場所：第一展示場 感染防止対策を行い展示を実施。常駐者は少人数。筆記具もは使用後すぐ除菌を行う。密にならずに見ていただく事ができるよう、両壁面を利用。			出品32点 出品者12名	A	
	22	初夏の洋ラン展	大きくて美しいものから不思議な形をしたものまで、さまざまなランを紹介する展示会。	6月	6/22～6/27	830	協力：オーキッドクラブ・藤沢 場所：第一展示場 コロナ禍の状況から、例年行っていた来場者による投票は中止し、展示団体内でコンテストを事前実施し、展示を行った。			出品：100点 出品者：20名	A	
	23	四季の風写真展	デジタルカメラの愛好家による花やみどりをテーマとした写真展。	6月	6/22～6/27	-	協力：フォトサクルール・四季の風 場所：第一展示場 花・風景を題材に撮影した写真の展示。			出品：30点 出品者：5名	A	
	24	ギボウシ展	人気のギボウシの展示会	6月	-	-	コロナ感染拡大防止対策により、7月1日～7月4日の開催を延期。9/17～9/20に計画したが、主催者の判断により開催は中止とした。				-	
	25	サボテンミニ展示	人気のサボテンの展示会	6月	-	-	7月1日～7月4日 開催を延期。 今回の展示を予定したが、主催者の判断により開催は中止とした。				-	
	26	七夕飾り	来園者参加型の七夕飾り。	6月	7/1～7/7	-	エントランス、一階売店の一角に、伝統的な行事である七夕の装飾を展示。天の川をイメージしたボードを設置し、それぞれに願い事を書いた短冊を下げられる装飾を行った。飾られた158枚の短冊は、（株）日比谷花壇が毎年奉納している仙台の大蔵八幡宮へ奉納。			短冊合計 158枚	A	
	27	水生植物展	夏に涼しげな植物の展示会	7月・8月	7/1～8月初旬	-	当園所有のハスの展示 場所：玉縄桜広場 約240種、300鉢のハスを展示。7月・8月合わせて15日の早朝開園を行った。				A	
	28	食虫植物展 パート1	珍しい生態の多肉植物とそのしくみを解説を織り交ぜながら展示する。	7月・8月	7/14～7/31	-	当園主催 場所：グリーンハウス 定章の展示会となっている。毎年恒例であり、同じ展示にならないよう今年度は、自然界の様子を見ていただけるよう、大きなパネルを掲示。お子様に人気のスタンプラリーもグリーンハウス内で展開。				A	
	29	食虫植物展 パート2	愛好家が保持している貴重な食虫植物の展示会。	8月	8/3～8/8	-	協力：城南食虫植物の会 場所：本館2階 食虫植物教室終了後、興味深くご覧になっている方が多かった。ハエトリソウ、モウセンゴケが特に人気。				A	
	30	こども絵画展	こどもが描いた植物画の展示会。	7月・8月	7/27～7/31	-	当園主催 場所：第一展示場 当園での遠征の思い出を描いた絵画からは、楽しかった遠足や、お絵描きを楽しむことなどたちの姿を感じることができる作品展となった。			386点（参加幼稚園・保育園も参加）	A	
	31	世界の植物と文化展	世界の植物と文化を紹介する展示会。	8月	9/7～9/20	Ft-A: 1644 Ft-A: 1473	「ひょうたん人特集」出品・協力：一般財団法人進化生物学研究所理事長・所長 湯浅茂典 農学博士 後援：NPO 法人全日本学会 出品：田名ひょうたん会 顧問 小菅 孝一			出品： 約150点	A	
	32	夜間開館記念展示 夏	夜間開館に併せ、ライトアップなどの特別展示を実施。	7月	8/22・8/23	-	「夜の植物園」場所：グリーンハウス 開園時間を19:30まで延長し、グリーンハウスを開放。夜咲く花・夜香の花等を展示。ガイドツアーを行った。				A	
	33	「フラワーセンター四季」写真展・秋編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された秋の写真を中心とした展示会。	9月	9/1～9/12	-	協力：写真大船 場所：第一展示場 急事態宣言下で主催者の常駐は無し。展示のみ。搬入開始前に、感染拡大防止についてのミーティングを行った。会期中の常駐がない為、来場者へのメッセージと問合せ先、アンケート用紙を設置し、後日連絡がとれるよう対策を行っての開催であった。			出品：36点 出品者18名	A	
	34	おしば美術展 秋編	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。秋の花を中心に作品を展示する。	9月・10月	9/21～10/3	-	協力：湘南おしば会 場所：第一展示場 加工を施さず、自然なままの押し花を使用した作品の展示。秋の季節感の感じられる作品展となった。スタッフの常駐は無し。展示のみ。			出品：40点 出品者17名	A	
	35	秋の洋ラン展	愛好家が育てたランの展示会。販売会も併せて開催。	9月	2022/11/2～11/7	3499	グリーンハウス 例年9月に行っていたが、台風の影響を受けやすい9月から11月に時期を変更して行った。				A	
	36	植物アート展（1）	植物をモチーフとしたアート展示会。	9月	9/7～9/20	Ft-A: 1644 Ft-A: 1473	「ひょうたん人特集」出品協力：田名ひょうたん会 顧問 小菅 孝一 ヒョウタンを加工して作られた芸術品をお借りして展示。大小さまざまな作品に会場された方は驚いていた。				A	
	37	植物アート展（2）	植物画を中心としたアート展示会	9月	-	-	コロナ感染拡大の為中止。代替展示として、ハスの写真展を開催				-	
	38	四季の花・風景・写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	10月	10/5～10/10	-	協力：茶苑春カメラ同好会 場所：第一展示場 感染防止のため、常駐はせず展示のみ。密にならずに見ていただく事ができるようにスペースを十分とりゆとりと展示。			出品：30点 出品者：8名	A	
	39	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて実施。	10月	10/12～10/17	-	協力：サボテン・多肉植物連合会 場所：グリーンハウス 積極的な説明行わない。説明資料も展示。資料の前で立ち止まって熱心に読まれる方も多く見うけられた。販売コーナーでは、ビニールシートの設置、金銭の授受はトレーを使用するなどの感染対策を行った。			出品：138点 出品者：14名	A	
	40	おもと展	縁起の良い植物として有名なおもとを集めた展示会。	10月	-	-	今回の展示を予定したが、コロナ感染拡大の為、主催者の申し入れにより開催は中止とした。				-	
	41	ミツバチ展 秋編	ミツバチと植物のかかわりを紹介する展示会	10月	10/5～10/24	-	当園主催 場所：花木室 ミツバチに興味を持たれる方が多く、養蜂に使用する道具を中心に解説パネルも合わせて展示を行った。スズメバチの巣はその大きさを驚く方が多かった。				A	
	42	菊花大会（切花）	第59回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する切り花の展示会。	10月・11月	10/27～11/23	-	第58回神奈川県菊花大会を開催した。出品数は463点（特別展示30点を含む）			切り花出品 111点	A	
	43	菊花大会（盆栽）	第59回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する盆栽の展示会。	10月・11月	10/27～11/23	-	第58回神奈川県菊花大会を開催した。出品数は463点（特別展示30点を含む）			鉢 333点 特別展示含む	A	
	44	ハロウィンディスプレイ	ハロウィンに向けた仮装コーナーや50kmにもなるおばけカボチャの展示を行う。	10月・11月	9/19～10/31	-	ハロウィンを楽しんでいただくため、おばけカボチャを芝生広場に設置した。茨城県常陸大宮市で毎年行われている「おばけカボチャコンテスト」終了後、出品されたカボチャを輸送し、来園のお客様に楽しんでいただいている。				A	